

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
堀部敬三	Childhood Cancer Survivorship:小児がん経験者の晩期合併症を克服するために	五十嵐隆、尾内一信、清水俊明、岡明	小児科診療UP-to-DATE vol.14	マルホ株式会社	大阪	2015	24-27
堀部敬三	小児、思春期・若年成人（AYA）世代のがんの動向は？【第1章 がん・生殖医療総論】	大須賀穰、鈴木直	「がん・生殖医療ハンドブック」	メディカ出版	大阪	2017	
丹下直幸、山本一仁	マントル細胞リンパ腫 若年者マントル細胞リンパ腫の治療	金倉譲、木崎昌弘、鈴木律朗、神田喜伸	EBM血液疾患の治療 2017-2018	中外医学社	東京	2016	237-243
古井辰郎	【がん治療における妊孕性温存の最前線】がんと生殖に関する医療連携ネットワーク	藤田敏郎他	医学のあゆみ 253巻4号	医歯薬出版(株)	東京	2015	307-311
古井辰郎、牧野弘、竹中基記、寺澤恵子、山本晃央、森重健一郎	【がん・生殖医療の連携体制構築へむけて-いま、私たちにできること-】がん・生殖医療における地域連携の現状と問題点		産婦人科の実際64巻8号	金原出版	東京	2015	1033-1037
中塚幹也	第7章生殖医療をめぐる法と倫理	粟屋剛，穴戸圭介，加藤穰	生命倫理学講義スライドノート第2版	ふくろう出版	岡山	2015	58-63
中塚幹也	ライフプランを考えるあなたへ - まんがで読む - 未来への選択肢	中塚幹也	ライフプランを考えるあなたへ - まんがで読む - 未来への選択肢	「岡山県妊孕性等普及啓発標準プログラム」等作成事業	岡山	2015	1-40
高井泰，岡田弘，鈴木直	がん患者の妊娠	朝日新聞出版	新・名医の最新治療 2016 (週刊朝日ムック)	朝日新聞出版	東京	2015	72-75

Sugishita Y, Hashimoto S, Yamochi T, Igarashi S, Nakajima M, Nishijima C, Takae S, Horage Y, Kawaura K, Hosoi Y, Morimoto Y, Suzuki N	Ovarian Tissue Cryopreservation: Ovarian Cortical Tissue Vitrification	Nao Suzuki・Jacques Donnez	Gonadal Tissue Cryopreservation in Fertility Preservation	Springer	Japan	2016	79-94
中塚幹也	NHK『クローズアップ現代+7』で大反響！卵子凍結の今	川島雅史編	女性セブン	小学館	東京	2016	41-44
中塚幹也	第2部 性と生殖およびリプロダクティブ・ヘルスの視点にみる女性の各期の健康問題と看護 第3章 性と生殖	横尾京子, 中込さと子, 荒木奈緒編	ナーシング・グラフィカ母性看護学 母性看護実践の基本	メディカ出版	大阪	2016	46-64
中塚幹也	第2部性と生殖およびリプロダクティブ・ヘルスの視点にみる女性の各期の健康問題と看護 第4章 思春期・成熟期女性の健康と看護	横尾京子, 中込さと子, 荒木奈緒編	ナーシング・グラフィカ母性看護学 母性看護実践の基本	メディカ出版	大阪	2016	66-77
木村文則	卵巣の凍結保存	柴原浩章	不妊・不育診療指針	中外医学社	東京	2016	590-596
高井泰	凍結胚移植	柴原浩章	不妊・不育診療指針	中外医学社	東京	2016	295-303
古井辰郎	CQ3 乳癌患者の生殖医療を行う施設としてどのような施設が勧められるか？	日本がん・生殖医療学会	乳がん患者の妊娠・出産と生殖医療に関する診療の手引	金原出版	東京	2017	34-36
古井辰郎、牧野弘、寺澤恵子、竹山中基記、本晃央、森重健一郎	2.地域におけるがん・生殖医療ネットワーク構築	吉村泰典・小西郁生	最先端医療シリーズ48 臨床医のための最新産科婦人科	先端医療技術研究所	東京	2017	134-138

古井辰郎、 牧野弘、寺 澤恵子、竹 中基記、菊 野享子、山 本晃央、森 重健一郎	わが国におけるが ん・生殖医療ネッ トワークとその役 割は？—JSFPの取 り組みを中心に	大須賀穰、鈴 木直	がん・生殖 医療ハンド ブック	MCメディ カ出版	東京	2017	324-328
中塚幹也	続・騒がしい精子 と卵子 子どもと 話したい 生殖医療	中塚幹也	続・騒がしい 精子と卵子 子どもと話し たい生殖医療	岡山大学大 学院保健学 研究科	岡山	2017	1-78
舟橋弘晃， 中塚幹也	第 章生殖補助医 療の歴史と現状	岡山大學生殖 補補助医療学 教科書作成委 員会編	生殖補助医療 技術学入門	岡山大学出 版会	岡山	2017	6-12
中塚幹也， 杉本盛人	第 章ヒト生殖器 の解剖学と内分泌 機構	岡山大學生殖 補補助医療学 教科書作成委 員会編	生殖補助医療 技術学入門	岡山大学出 版会	岡山	2017	13-18
舟橋弘晃， 若井拓哉， 本橋秀之， 中塚幹也	第 章関係基礎技 術	岡山大學生殖 補補助医療学 教科書作成委 員会編	生殖補助医療 技術学入門	岡山大学出 版会	岡山	2017	35-42
北島道夫	CQ6 乳癌患者が 希望する場合，生 殖補助医療は勧め られるか？	日本がん・生 殖医療学会	乳がん患者 の妊娠出産 と生殖医療 に関する診 療の手引き 2017年版	金原出版	東京	2017	47-50
北島道夫	泌尿器科領域CQ1- 4	日本癌治療学 会	小児，思春 期・若年が ん患者の妊 孕性温存に 関する診療 ガイドライ ン2017年版	金原出版	東京	2017	79-92
北島道夫	Q21ホルモン受容 体陽性がんにおけ る採卵での注意点 は？	大須賀穰・鈴 木直	女性ヘルス ケアpractice 3 がん・生 殖医療ハンド ブック-妊 孕性・生殖 機能温存 療法の実践 ガイド	メディカ出 版	東京	2017	150-156
木村文則	卵巣組織凍結・自 家移植とは？適応 およびメリット・ デメリットは？	大須賀穰	がん・生殖 医療ハンド ブック	メディカ出 版.	東京	2017	198-204

木村文則	総論総説	日本癌治療学会編	小児，思春期・若年がん患者の妊孕性温存に関する診療ガイドライン	金原出版	東京	2017	10-21.
未延聡一・・・木村文則ら	小児CQ1. どのような小児がん患者が妊孕性温存療法の適応となるか？	日本癌治療学会編	小児，思春期・若年がん患者の妊孕性温存に関する診療ガイドライン	金原出版	東京	2017	97 - 103
米田光宏・・・木村文則ら	小児CQ2. 小児がん患者の妊孕性温存療法にはどのような方法があるか？	日本癌治療学会編	小児，思春期・若年がん患者の妊孕性温存に関する診療ガイドライン	金原出版	東京	2017	104-106.
宮地充・・・木村文則ら	小児CQ3. 妊孕性温存療法のために，小児がん治療を調整することは可能か？	日本癌治療学会編	小児，思春期・若年がん患者の妊孕性温存に関する診療ガイドライン	金原出版	東京	2017	107-109.
三善陽子・・・木村文則ら	小児CQ4.小児がん患者の治療後の妊娠・分娩について，どのような情報を提供すべきか？	日本癌治療学会編	小児，思春期・若年がん患者の妊孕性温存に関する診療ガイドライン	金原出版	東京	2017	110-112
木村文則	乳癌患者の妊孕性温存に関する経済的負担.	日本がん・生殖医療学会編	乳がん患者の妊娠・出産と生殖医療に関する診療の手引き	金原出版	東京	2017	23-26
木村文則	配偶子・胚の凍結保存法 D.卵巣の凍結保存法.	柴原浩章	図説よくわかる臨床不妊症学【生殖補助医療編】	中外医学社	東京	2017	295-296
高井泰	ヒト生殖腺の凍結保存	日本卵子学会	生殖補助医療（ART）胚培養の理論と実際	近代出版	東京	2017	277-281

高井泰	総論CQ2 挙児希望を有する女性がん患者に対して、どのような生殖補助医療が勧められるか？	日本癌治療学会	小児、思春期・若年がん患者の妊孕性温存に関する診療ガイドライン2017年版	金原出版	東京	2017	25-29
高井泰	がん患者の妊孕性温存に適した採卵方法は？	大須賀穰, 鈴木直	がん・生殖医療ハンドブック	メディカ出版	大阪	2017	143-149
高井泰	CQ20. 挙児希望を有する乳癌患者に胚(受精卵)の凍結保存は勧められるか？	「乳癌患者における妊孕性保持支援のための治療選択および患者支援プログラム・関係ガイドラインの開発」班, 日本がん・生殖医療学会	乳がん患者の妊娠出産と生殖医療に関する診療の手引き2017年版	金原出版	東京	2017	100-103
高井泰	悪性腫瘍に罹患した女性患者に対する妊孕性温存について尋ねられたら？	日本産科婦人科学会/日本産婦人科医会	産婦人科診療ガイドライン 婦人科外来編 2017	日本産科婦人科学会事務局	東京	2017	216-217
森重健一郎	子宮頸がんて妊孕性温存療法への適応となるのは？勧められる治療法は？	大須賀穰, 鈴木直	がん・生殖医療ハンドブック	MCメディカ出版	東京	2017	230-234
古井辰郎、寺澤恵子、森重健一郎	がん・生殖医療の現在	柴原浩章、森本義晴、京野廣一	図説よくわかる臨床不妊症学【生殖補助医療編】第3版	中外医薬社	東京	2018	354-369
高橋 都	今の自分を社会に活かそう！	NPO法人HOPEプロジェクト + 一般社団法人CSRプロジェクト	がん経験者のための就活ブック	合同出版	東京	2015	130-131
高橋 都	がん患者の就労支援：医療現場・地域・職域・行政の連携の実例	武藤孝司、磯博康、村嶋幸代	公衆衛生領域における連携と協同	日本公衆衛生学会協会	東京	2015	171-178
高橋 都	がんサバイバーシップ	佐藤隆美、藤原康弘、古瀬純司、大山優	What's New in Oncology3版	南山堂	東京	2015	220-224

高橋 都、	企業のためのがん就労支援マニュアル	高橋 都、森晃爾、錦戸典子	企業のためのがん就労支援マニュアル	労働調査会	東京	2016	1-139
高橋 都	乳がん患者の就労支援	阿部恭子・矢形寛	乳がん患者ケア	学研メディカル秀潤社	東京	2017	277-282

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
堀部敬三	AYA 世代、小児がんに対する対策 日本小児・思春期・若年成人がん関連学会協議会のmission と vision	腫瘍内科	16 巻 5 号	441-444	2015
五十嵐 隆、河野由美、堀部敬三、賀藤 均、平岩幹男	慢性疾患をもつ子どもや青年の長期予後と成人後の医学的問題-現状と今後の課題	日本医師会雑誌	第 143 巻第 10 号	2087-2100	2015
Kamibeppu K, Murayama S, Ozono S, Sakamoto N, Iwai T, Asami K, Maeda N, Inada H, Kakee N, Okamura J, Horibe K, Ishida Y.	Predictors of Posttraumatic Stress Symptoms Among Adolescent and Young Adult Survivors of Childhood Cancer: Importance of Monitoring Survivors' Experiences of Family Functioning.	J Fam Nurs	21(4)	529-50	2015
Minard-Colin V, Brugières L, Reiter A, Cairo MS, Gross TG, Woessmann W, Burkhardt B, Sandlund JT, Williams D, Pillon M, Horibe K, Auperin A, Le Deley MC, Zimmerman M, Perkins SL, Raphael M, Lamant L, Klapper W, Mussolin L, Poirel HA, Macintyre E, Damm-Welk C, Rosolen A, Patte C.	Non-Hodgkin Lymphoma in Children and Adolescents: Progress Through Effective Collaboration, Current Knowledge, and Challenges Ahead.	J Clin Oncol.	33(27)	2963-74.	2015

Tomizawa D, Watanabe T, Hanada R, Horibe K, Horikoshi Y, Iwamoto S, Kinoshita A, Moritake H, Nakayama H, Shimada A, Taga T, Takahashi H, Tawa A, Terui K, Hori H, Kawano Y, Kikuta A, Manabe A, Adachi S.	Outcome of adolescent patients with acute myeloid leukemia treated with pediatric protocols.	Int J Hematol.	102(3)	318-26.	2015
堀部敬三	小児・AYA世代のがん対策の課題と展望	公衆衛生	第81巻第3号	234-241	2017
関水匡大、堀部敬三	(増刊号)【血液がん～最新治療と支持療法～】(第 章)血液がん患者の「生きる」を支える 若年造血器腫瘍患者の治療に対する考え方	がん看護	第22巻第2号	268-273	2017
前田尚子、堀部敬三	小児がん経験者の晩期合併症	小児科	第58巻第2号	171-178	2017
堀部敬三	AYA世代のがんの特徴	癌と化学療法	44(1)	7-11	2017
堀部敬三	小児・AYA世代のがん医療・支援のあるべき姿とは？	週刊日本医事新報	No.4894 2018年2月2週号	8 9	2018
Maeda N, Saito A, Kada A, Imamura T, Hayakawa A, Horibe K, Sato A.	Proportion of pediatric acute lymphoblastic leukemia patients who continue hospital visits.	Pediatr Int.	doi: 10.1111/ped.13528. [Epub ahead of print].		2018 Feb 7.
Kuwatsuka Y, Tomizawa D, Kihara R, Nagata Y, Shiba N, Iijima-Yamashita Y, Shimada A, Deguchi T, Miyachi H, Tawa A, Taga T, Kinoshita A, Nakayama H, Kiyokawa N, Saito AM, Koh K, Goto H, Kosaka Y, Asou N, Ohtake S, Miyawaki S, Miyazaki Y, Sakura T, Ozawa Y, Usui N, Kanamori H, Ito Y, Imai K, Suehiro Y, Kobayashi S, Kitamura K, Sakaida E, Ogawa S, Naoe T, Hayashi Y, Horibe K, Manabe A, Mizutani S, Adachi S, Kiyoi H.	Prognostic value of genetic mutations in adolescent and young adults with acute myeloid leukemia.	Int J Hematol.	doi: 10.1007/s12185-017-2340-z. [Epub ahead of print]		2017 Oct 12.
清水千佳子、桜井なおみ	がんサバイバーシップ	腫瘍内科	19	186-189	2017

清水千佳子	若年成人がん患者の支援	癌と化学療法	44	24-27	2017
清水千佳子	AYA世代でがんになること	調剤と情報	23巻13号	8 - 10	2017
清水千佳子	AYA世代のがん患者に関する研究と支援体制	血液内科	75巻6号	765 - 769	2017
Ohara A, Furui T, Shimizu C, Ozono S, Yamamoto K, Kawai A, Tatara R, Higuchi A, Horibe K	Epidemiology and management of cancer among adolescents and young adults in Japan	(投稿中)			
松本 公一	【年齢を考慮したがん治療(高齢者、AYA世代、小児)】AYA世代、小児がんに対する対策 小児・思春期・若年成人がん医療の課題	腫瘍内科	16巻5号	1881-6568	2015
松本 公一	小児がん拠点病院と中央機関の役割	東北医学雑誌	128巻1号	26-28	2016
上久保 毅, 橋本 圭司, 清谷 知賀子, 寺島 慶太, 師田 信人, 荻原 英樹, 藤 浩, 竹厚 誠, 池田 夏葉, 松本 公一	髄芽腫治療後の小児10例における知的機能の検討	日本小児血液・がん学会雑誌	52巻5号	414-420	2016
Miyoshi Y, Yorifuji T, Horikawa R, Takahashi I, Nagasaki K, Ishiguro H, Fujiwara I, Ito J, Oba M, Kawamoto H, Fujisaki H, Kato M, Shimizu C, Kato T, <u>Matsumoto K</u> , Sago H, Takimoto T, Okada H, Suzuki N, Yokoya S, Ogata T, Ozono K.	Gonadal function, fertility, and reproductive medicine in childhood and adolescent cancer patients	Clin Pediatr Endocrinol.	25 (2)	45-57	2016
高江正道, 鈴木直	がん・生殖医療連携体制の国内外の動向	産婦人科の実際	64(8)	985-990	2015
鈴木直	卵巣組織凍結・移植の安全性と有効性について—エジンバラ・セレクション・クライテリア	産婦人科の進歩	67(3)	317-320	2015
吉岡伸人, 鈴木直	がん治療と妊孕性温存療法	BIO Clinica	30(10)	963-967	2015

岩端秀之, 鈴木直	腫瘍・生殖医学：胚凍結・卵子凍結・卵巣凍結の適応と注意点	臨床婦人科産科	69(9)	890-894	2015
Suzuki N	Ovarian tissue cryopreservation using vitrification and/or in vitro activated technology.	Human Reproduction	30(11)	2461-2642	2015
Tatsuro Furui, Motoki Takenaka, Hiroshi Makino, Keiko Terazawa, Akio Yamamoto, Ken-ichiro Morishige	An evaluation of the Gifu Model in a trial for a new regional oncofertility network in Japan, focusing on its necessity and effects	Reproductive Medicine and Biology	Published Online,08 August 2015		2015
春間朋子, 関典子, 西田傑, 小川千加子, 楠本知行, 中村圭一郎, 平松祐司, 中塚幹也	子宮頸癌および上皮内癌治療と性機能障害	日本性科学会雑誌	33	29-36	2015
薬師寺仁美, 横田泉, 吉海歩実, 吉村沙耶佳, 嶋田雅子, 花口裕美, 林田桃子, 肥後沙也子, 宮崎寛子, 片岡久美恵, 中塚幹也	大学生における「配偶子を提供すること」や「代理出産」に対する意識	岡山県母性衛生	31	37-38	2015
北島道夫, 増崎英明	がん治療と性腺毒性.	週間日本医事新報	No4748.	18-25	2015
木村文則	【若年性がん患者における妊孕性対策】男性がん患者に対する妊孕性温存の現状.	日本医事新報	4748	26-31	2015
高井泰, 岡田弘, 鈴木直	【新・名医の最新治療Vol.378】がん患者の妊娠	週刊朝日	5月22日号	93-95	2015
高井泰	【がん治療における妊孕性温存の最前線】妊孕性温存療法の最前線(女性がん)	医学のあゆみ	253 (4)	275-281	2015
高井泰	【若年性がん患者における妊孕性対策】女性がん患者に対する妊孕性温存の現状	日本医事新報	4748	32-39	2015

Ataman LM, Rodrigues JK, Marinho RM, Caetano JP, Chehin MB, Alves da Motta EL, Serafini P, Suzuki N, Furui T, Takae S, Sugishita Y, Morishige KI, Almeida-Santos T, Melo C, Buzaglo K, Irwin K, Wallace WH, Anderson RA, Mitchell RT, Telfer EE, Adiga SK, Anazodo A, Stern C, Sullivan E, Jayasinghe Y, Orme L, Cohn R, McLachlan R, Deans R, Agresta F, Gerstl B, Ledger WL, Robker RL, de Meneses E Silva JM, Silva LH, Lunardi FO, Lee JR, Suh CS, De Vos M, Van Moer E, Stoop D, Vloeberghs V, Smitz J, Tournaye H, Wildt L, Winkler-Crepaz K, Andersen CY, Smith BM, Smith K, Woodruff TK.	Creating a Global Community of Practice for Oncofertility.	Journal of Global Oncology	2(2)	83-96	2016
Kamoshita K, Okamoto N, Nakajima M, Haino T, Sugimoto K, Okamoto A, Sugishita Y, Suzuki N.	Investigation of in vitro parameters and fertility of mouse ovary after storage at an optimal temperature and duration for transportation	Human Reproduction	31(4)	774-781	2016
古井辰郎	がん治療と妊孕性温存 ～がん・生殖医療について～	岐阜県医師会医学雑誌	29	3-10	2016
古井辰郎	がん治療による卵巣機能低下と不妊，国内の がん・生殖医療の現状	日本IVF学会雑誌	19(2)	2-8	2016

古井辰郎、牧野弘、竹中基記、菊野享子、森重健一郎	AYA世代癌患者の性腺機能障害,妊孕性低下に関する諸問題と医療連携の重要性	日本小児血液がん学会	53(3)	212-218	2016
山縣未佳、大廣香織、長本摩耶、難波早織、中塚幹也	「妊孕性や生殖医療に関する教育」に対する養護教諭の意識	岡山県母性衛生	32	45-46	2016
中塚幹也	特集：生殖医療における倫理的問題を考える「8．健康な女性を対象とする未受精卵子の凍結保存」	産科と婦人科	83	291-296	2016
中塚幹也	第13回日本生殖看護学会学術集会—基調講演—生殖看護の射程：地域への広がり，未来への広がり	日本生殖看護学会誌	13	51-56	2016
高井泰	生殖医療と生殖幹細胞	FUJI Infertility & Menopause News	20	10-14	2016
高井泰	【生殖医療の現在】卵子および卵巣組織の凍結	Pharma Medica	34 (4)	25-30	2016
高井泰	【妊孕性温存】妊孕性温存療法 卵巣組織の凍結	HORMONE FRONTIER IN GYNECOLOGY	23 (4)	311-316	2016
高井泰	がん・生殖医療	JGOG Newsletter	25 (1)	4-5	2016
Gomi Y, Matsunaga S, Takai Y, Fukatsu M, Akahori T, Ono Y, Nagai T, Saito M, Baba K, Seki H	Assessment of side effects of generic injectable ritodrine hydrochloride products	Hypertens Res in Pregnancy	4 (2)	97101	2016
森重健一郎	若年がん患者の妊孕性温存	日本産科婦人科学会誌	68	1823-1826	2016
Suzuki N	Oncofertility in Japan: advances in research and the roles of oncofertility consortia.	Future Oncol.	12(20)	2307-11	2017

<p>Alexandra S. Rashedi, Saskia F. de Roo, Lauren M. Ataman, Maxwell E. Edmonds, Adelino Amaral Silva, Anibal Scarella, Anna Horbaczewska, Antoinette Anazodo, Ayse Arvas, Bruno Ramalho de Carvalho, Cassio Sartorio, Catharina C.M. Beerendonk, Cesar Diaz-Garcia, Chang Suk Suh, Claudia Melo, Claus Yding Andersen, Eduardo Motta, Ellen M. Greenblatt, Ellen Van Moer, Elnaz Zand, Fernando M. Reis, Flor Sa´nchez, Guillermo Terrado, Jhenifer K. Rodrigues, Jo~ao Marcos de Meneses e Silva, Johan Smitz, Jose Medrano, Jung Ryeol Lee, Katharina Winkler-Crepaz, Kristin Smith, L´igia Helena Ferreira, Melo e Silva, Ludwig Wildt, Mahmoud Salama, María del Mar Andrès, Maria T. Bourlon, Mario Vega, Maurício Barbour Chihin, Michel De Vos, Mohamed Khrouf, Nao Suzuki, Osama Azmy, Paula Fontoura, Paulo Henrique Almeida Campos-Junior, Peter Mallmann, Ricardo Azambuja, Ricardo M. Marinho, Richard A. Anderson, Robert Jach, Roberto de A. Antunes, Rod Mitchell, Rouhollah Fathi, Satish Kumar Adiga, Seido Takae, Seok Hyun Kim, Sergio Romero, Silvana Chedid Grieco, Talya Shaulov, Tatsuro Furui, Teresa Almeida-Santos, Willianne Nelen, Yasmin Jayasinghe, Yodo Sugishita, Teresa K. Woodruff</p>	<p>Survey of Fertility Preservation Options Available to Patients With Cancer Around the Globe.</p>	<p>J Glob Oncol</p>			<p>2017</p>
---	---	---------------------	--	--	-------------

古井辰郎	がんと生殖医療 - 生殖医療医の立場から 医療連携による適切な妊孕性温存の適応と患者の自己決定支援の重要性【特集1】オンコロジーからみた がん・生殖医療の現状と問題点	癌の臨床	63(3)	197-202	2017
森重健一郎、山本晃央、古井辰郎	医学的適応による妊孕性の温存	日本医師会雑誌	146(6)	1200-1201	2017
宮本志織, 片岡久美恵, 中塚幹也	悪性腫瘍等の治療に与する医療スタッフにおける生殖機能温存についての意識と対応	日本不妊カウンセリング学会誌	16	56-57	2017
Takashima A, Kimura F, et al	Comparison of embryo development and pregnancy rates in continuous single and sequential media cultures of sibling	Journal of Advanced Medical Sciences and Applied Technologies	3	147-154.	2017
木村文則, 村上 節	子宮頸部異型上皮・子宮内膜増殖症を見つけたら 一般病院でもできる! 「子供が欲しい」女性のためのプライマリ・ケア	産婦人科の実際	66	1111-1119.	2017
木村文則	がん妊孕とメンタルヘルス	女性心身医学	21	253-257	2017
花田哲郎, 木村文則, 村上 節.	卵巣組織凍結保存が原疾患の治療開始に及ぼす影響.	産婦人科の実際.	66	217-222	2017
Mikami Y, Takai Y, Narita T, Era S, Ono Y, Saitoh M, Baba K, Matsuoka K, Seki H	Associations between the levels of soluble (pro)renin receptor in maternal and umbilical cord blood and hypertensive	Placenta	57	129-136	2017
Mikami Y, Takai Y, Era S, Ono Y, Saitoh M, Baba K, Suzuki H, Seki H	Provisional criteria for the diagnosis of hypertension in pregnancy using home blood pressure measurements	Hypertens Res	40 (7)	679-684	2017
Matsunaga S, Takai Y, Nakamura E, Era S, Ono Y, Yamamoto K, Maeda H, Seki H	The Clinical Efficacy of Fibrinogen Concentrate in Massive Obstetric Haemorrhage with Hypofibrinogenaemia	Sci Rep	7	46749	2017

Fukatsu M, Takai Y, Matsunaga S, Era S, Ono Y, Saito M, Baba K, Seki H	Diagnosis and potential management of gestational diabetes mellitus using the International association of	J Obstet Gynaecol Res	43 (2)	272-280	2017
森重健一郎	若年がん患者の妊孕性温存	千葉県産科婦人科学会雑誌	10(2)	89-90	2017
志賀友美、古井辰郎、森重健一郎	岐阜県での周産期メンタルヘルスケアの現状と今後の取り組み	日本精神科病院協会雑誌	37(2)	39-41	2018
古井辰郎、高井泰、木村文則、北島道夫、中塚幹也、森重健一郎、山本一仁、橋本大哉、松本公一、大園誠一郎、堀部敬三、鈴木直	本邦におけるAYA世代がん患者に対する妊孕性に関する支援体制：がん専門医調査の結果より	がんと化学療法	45(5)	掲載予定	2018
Zheng L, Kimura F, et al.	Dienogest suppresses the activation of primordial follicles and preserves the primordial follicle stockpile for fertility in mice.	Reproductive BioMedicine Online	https://doi.org/10.1016/j.rbmo.2017.12.018		2018
高井泰	ドイツ・スイスおよびオーストラリアにおける若年がん患者に対するがん・生殖医療の実際-わが国として学ぶべきものは?	日本がん・生殖医療学会誌	1 (1)	40-44	2018
中村晃和	オンコロジーからみたがん・生殖医療の現状と問題点「精巣腫瘍」	がんの臨床	63	217-220	2017
Shimizu K. et al.	Personality traits and coping styles explain anxiety in lung cancer patients to a greater extent than other factors.	Jpn J Clin Oncol,	45	456-463	2015
Wada S, Shimizu K. et al.	Yokukansan for the treatment of preoperative anxiety and postoperative delirium in colorectal cancer patients: a retrospective study.	Jpn J Clin Oncol	47	844-848	2017

Suzuki R, Higuchi A, Menemura T, Konishi T, Ozawa M, Shimizu C, Horibe K	Dietary needs and problems in adolescents and young adults with cancer in Japan.	Journal of Nutrition & Food Sciences	7 (5) supple	65	2017
Ogura K, Uehara K, Akiyama T, Iwata S, Shinoda Y, Kobayashi E, Saita K, Yonemoto T, Kawano H, Chuman H, Davis AM, Kawai A.	Cross-cultural adaptation and validation of the Japanese version of the Toronto Extremity Salvage Score (TESS) for patients with malignant musculoskeletal tumors in the lower extremities.	J Orthop Sci	20	1098-1105	2015
Iwata S, Uehara K, Ogura K, Akiyama T, Shinoda Y, Yonemoto T, Kawai A.	Reliability and Validity of a Japanese-language and Culturally Adapted Version of the Musculoskeletal Tumor Society Scoring System for the Lower Extremity	Clin Orthop Relat Res	474 (9)	2044-2052	2016
小倉浩一，上原浩介，秋山達，税田和夫，岩田慎太郎，米本司，篠田裕介，河野博隆，渡辺典子，朴文華，川井 章	日本語版Toronto Extremity Salvage Score下肢の開発 - 言語的妥当性を担保した翻訳版の作成	整形外科	67 (3)	223-227	2016
秋山達，上原浩介，小倉浩一，税田和夫，岩田慎太郎，米本司，石井猛，篠田裕介，河野博隆，櫻井卓郎，中馬広一，川井章	日本語版Toronto Extremity Salvage Score (TESS) - 上肢の開発 言語的妥当性を担保した翻訳版の作成	整形外科	67 (9)	933-937	2016
Akiyama T, Uehara K, Ogura K, Shinoda Y, Iwata S, Saita K, Tanzawa Y, Nakatani F, Yonemoto T, Kawano H, Davis AM, Kawai A	Cross-cultural adaptation and validation of the Japanese version of the Toronto Extremity Salvage Score (TESS) for patients with malignant musculoskeletal tumors in the upper extremities.	J Orthop Sci	22	127-132	2017

Uehara K, Ogura K, Akiyama T, Shinoda Y, Iwata S, Kobayashi E, Tanzawa Y, Yonemoto T, Kawano H, Kawai A.	Reliability and Validity of the Musculoskeletal Tumor Society Scoring System for the Upper Extremity in Japanese Patients.	Clin Orthop Relat Res.	475 (9)	2253-2259	2017
丸 光恵	思春期・若年成人がん患者への支援 諸外国の現状と課題(解説)	小児看護	38巻11号	1352-1358	2015
丸 光恵	小児がん経験者が大人になる事 小児血液がん学会・小児がん看護学会合同シンポジウム(共同開催がんの子どもを守る会公開シンポジウム)から得た看護師への提言(解説)	小児がん看護	10巻1号	30-39	2015
丸 光恵	【がんサバイバーへの支援～今できるサポート/ケアとは～】 思春期若年成人期の看護(解説/特集)	がん看護,	21巻7号	683-686	2016
Mitsue Maru	Nursing challenges in car for adolescents and young adults with cancer.	The Australian Journal of Cancer Nursing	18(2)	2	2017
酒井瞳、高橋都	がんサバイバーシップとは何か	治療	97(10)	1342-1345	2015
土屋雅子、高橋都	がんサバイバーシップ研究の目的と実際	血液内科	71	169-174	2015
高橋 都	がん就労者への支援はどうあるべきか	労政時報	第3886号	107-117	2015
高橋 都	働くがん患者の現状と課題(患者支援の視点から)	産業医学ジャーナル	38(1)	13-17	2015
Takahashi M	Cancer survivorship: current status of research, care and policy in Japan.	Jpn J Clin Oncol	46(7)	599-604	2016
Endo M, Haruyama Y, Takahashi M, Nishimura C, Kojimahara N, Ymaguchi N	Returning to work after sick leave due to cancer: A 365-day cohort study of Japanese cancer survivors.	Journal of Cancer Survivorship	10(2)	320-329	2016
土屋雅子、高橋都	がん患者への就労支援：がん治療医の役割	医学のあゆみ	259(4)	335-337	2016

高橋 都	がん治療と職業生活の両立—政策の展開と必要な支援	健康開発	20(4)	56-62	2016
高橋 都	働く人ががんになったら—関係者の相互理解と本人のエンパワーメントに向けて	心と社会	47(1)	86-91	2016
平岡 晃、高橋都	がんと「働くこと」～医療現場と職場のそれぞれの立場から就労支援を考える	保健の科学	58(1)	11-16	2016
土屋雅子、荒井保明、堀尾芳嗣、船崎初美、青儀健二郎、宮内一恵、高橋都他	がん患者への就労支援：経済的負担軽減を目指す策としての公的支援制度およびがん専門病院における就労支援サービスの認知度と利用状況	癌の臨床	63 (5)	461 - 468	2017
坂本はと恵、高橋 都	がん治療を受けながら働く人々が抱える問題とその支援	労働研究	682	13-24	2017
古屋佑子、高橋 都	がん患者の就労支援	The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine	54	289-292	2017
土屋雅子、高橋 都	がんサバイバーシップ：乳がん患者と周囲の人々とのコミュニケーションの問題	日本臨床	75巻増刊号3	447-451	2017
高橋 都	特集「治療と就労の両立支援」解説1 がんに関する留意事項～ガイドラインより	安全と健康	18(5)	22-23	2017
荒木夕宇子、高橋都	AYA世代のがん経験者の就労支援	癌と化学療法	44(1)	19-23	2017
平岡晃、古屋佑子、立石清一郎、赤羽和久、錦戸典子、森晃爾、高橋都	事業場向け両立支援ガイドラインが「現場」に求めること—医療者向け支援ツールの開発	日本職業・災害医学会誌	66(1)	11-16	2018
Takahashi M, Tsuchiya M, Horio Y, Funazaki H, Aogi K, Miyauchi K, Arai Y	Job resignation after cancer diagnosis among working survivors in Japan: timing, reasons and change of information needs over time.	Jpn J Clin Oncol	48(1)	43-51	2018